

鳥栖警察署協議会開催結果の概要

令和5年12月14日

会 議	令和5年度 第2回 鳥栖警察署協議会
開催日時	令和5年11月6日(月) 15:00 ~ 16:50
開催場所	鳥栖警察署 会議室
出席者	○ 協議会 木原会長、鶴田副会長、梶谷副会長、菅委員、石丸委員、藤田委員、内山委員、佐藤委員、碓委員、手島委員、古村委員、天田委員 (12人) ○ 警察署 笠原署長、東島警務課長、岩下生活安全課長、野口地域課長、野口刑事第一課長、諸隈刑事第二課長、緒方交通課長、笹川警備課長、警務係長2名(10人) 計 22人
議 事 概 要	
1 開会	
2 会長挨拶 今年もあと2か月となり、年末年始は慌ただしくなりますが、皆様健康に気をつけていただきたいと思います。 委員の皆様には事前に諮問の内容をお伝えしておりますので、忌憚のない意見、アドバイスをお願いします。	
3 署長挨拶 当署管内の治安情勢ですが、刑法犯認知件数は暫定値で457件(前年同期比+38件)、人身交通事故件数は暫定値で325件(前年同期比±0件)であり、予断を許さない状況です。 年末にかけて事件事故の増加が懸念されますので、危機感を持って対応に当たります。 佐賀県内においては、人身交通事故の発生件数は前年と比べやや減少しているものの、ニセ電話詐欺事件が急激に増加しているほか、女性や子供が被害者となるDV、ストーカー、児童虐待等事案は高水準で推移しており、まだ課題が残っている状況です。 そのような情勢の下、当署管内でも、今年に入りニセ電話詐欺事件が多発しています。9月末までに25件の被害を認知し、被害額は、4,000万円を超えています。 当署では、コンビニエンスストアや県警察本部等と連携して、同種事案の被害防止のために情報発信活動を推進していますが、本日は、協議会員の皆様へ、効果的な被害防止方策について諮問を行う予定です。 よろしくをお願いします。	
4 諮問	
(1) 内容 署長から「ニセ電話詐欺被害防止意識の浸透方策」について諮問がなされた。	
ア 生活安全課長	
○ ニセ電話詐欺の現状	
・ 佐賀県内の発生状況(令和5年9月末)	
被害件数 115件(前年同期比+69件)	
被害額 約4億1,300万円(前年同期比+3億7,300万円)	

- ・鳥栖警察署管内の発生状況（令和5年9月末）
被害件数 25件（前年同期比＋8件）
被害額 約4,075万円（前年同期比＋約2,720万円）
- ・被害者の男女別、年齢別の状況（令和5年9月末）
- ・交付形態別の状況（令和5年9月末）
- 被害防止に向けた取組
 - ・コンビニエンスストアと協力した水際対策
「○×式の声かけチェックシート」の活用
店舗内における注意喚起
 - ・（株）サガンドリームスや佐賀銀行と連携した取り組み
 - ・県立鳥栖高校書道部等と連携した防犯広報
 - ・自治体と連携したHP、機関誌等による被害防止広報
 - ・ケーブルテレビでの広報
 - ・受持警察官による高齢者宅訪問
 - ・押収名簿を活用した被害予防対策
 - ・高齢者等に対する被害防止講話の実施

イ 刑事第二課長

- 検挙状況
 - ・ニセ電話詐欺事件の検挙（キャッシュカードすり替え）
受け子2名、リクルーター1名を検挙
 - ・カンボジアを拠点とする投資詐欺事件で3名を逮捕し継続捜査中
 - ・匿名流動型犯罪グループについて

(2) 質疑応答

- | | |
|------|---|
| 委員 | 小学校や幼稚園で詐欺被害防止広報を行い、資料を持ち帰って祖父母と話すことで高齢者への広報ができる。 |
| 警察委員 | 広報手段としては有効と考えられるので検討したい。定期的に関連記事を広報紙に載せる。学校だよりに掲載し、家族で話題にする。夏休み、冬休みのポスターの課題にする。民生委員が高齢者熱中症予防で声かけを行っていたが、季節が変わったので、詐欺被害防止声かけへシフトする。マイク付きの広報車で広報する。 |
| 委員 | パソコンのサポート詐欺は、パソコンの操作など具体的な対処方法まで教えて欲しい。 |
| 委員 | 詐欺被害防止広報のチラシなどを各戸に配布し、電話の近くに貼っておく。 |
| 警察委員 | 具体的な手口や、やり取りを再現した映像を流してもらえばわかりやすい。YouTubeなどには載せていないのか。YouTubeでも紹介している。 |
| 委員 | YouTubeに載せていることを知らない人も多いので、知ってもらう必要がある。 |
| 委員 | 株や投資について調べると、多くのサイトがヒットし、個人サイトや有名人のなりすましサイトへ誘導されることもある。 |
| 委員 | そこに詐欺被害防止広報が表示されれば効果的である。 |
| 委員 | 携帯電話の保証が切れるという電話を受けたが、1人ではなかった。冷静に対応することができた。 |
| 委員 | 最近固定電話で、留守番電話設定をしている方が増えていて被害防止に有効だと思う。 |
| 委員 | 詐欺で使われるワード、この言葉があれば詐欺といえる言葉をアピールするのがわかりやすくて良い。 |
| 警察委員 | 電話のところに貼るようチラシ等を貼っておけば、電話中に確認できる。 |
| 委員 | 以前は、詐欺被害防止のPOPを配布し、電話機に貼ってもらっていた。 |
| 委員 | 技術が進めば、詐欺メールを機械が判断してくれるようになるのではないか。 |
| 委員 | 迷惑電話や迷惑メールについては、携帯会社に通知しているが、この情報は警察と共有しているのか。 |

警 察
委 員

詐欺のメールでないものもあるため、共有していない。
ニセ電話詐欺については知っていたのに、それでも騙されるのはなぜか。

警 察

相手と会話することで、詐欺ではないと信じてしまうため騙されてしまう。

5 その他

次回開催は、令和6年2月頃に予定

6 閉会

7 視察等

(1) 道場において逮捕術訓練視察

(2) 車庫前において地域警察官による職務質問訓練視察